

**令和２年度事業実績について**  
(令和２年４月１日から令和３年３月３１日まで)

1 事業活動概況

県民の総合的な健康づくりを積極的に推進するため、健（検）診・検査、健康づくり支援事業、普及啓発等の各種事業のより一層の質の向上と充実に取り組んだ。また、健（検）診・検査事業における精度管理の徹底、県や市町村と連携した健（検）診受診率向上への取り組み、豊富な健診情報を基にした調査分析活動への積極的な取り組み等を推進した。

2 各事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、特定健康診査やがん検診等の受診者数が大幅に減少するとともに、各種会議・研修会・啓発活動等の中止・延期や実施内容の見直しを行った。

(1) 健（検）診・検査事業

① 地域保健

広く県民の受診機会の拡大が図られるよう、県、市町村及び各地区の医療機関と連携を図りながら、各種健（検）診・検査を実施した。

主な健（検）診・検査 (単位：件)

項 目	２年度 実施数(A)	元年度 実施数(B)	増減 A-B
特定健康診査	19,696	23,727	△ 4,031
特定保健指導	385	437	△ 52
胸部X線検査(結核検診)	55,794	65,133	△ 9,339
がん検診	84,513	104,695	△ 20,182
胃がん検診	11,371	13,324	△ 1,953
肺がん検診	26,199	32,436	△ 6,237
肺がんCT検診	11,514	13,313	△ 1,799
大腸がん検診	14,118	17,259	△ 3,141
子宮頸がん検診	8,792	12,257	△ 3,465
乳がん検診	6,032	7,665	△ 1,633
前立腺がん検診	6,487	8,441	△ 1,954
胃がんリスク検査	2,184	3,046	△ 862
腹部超音波検診	712	856	△ 144
骨粗鬆症検診	1,178	1,619	△ 441
合 計	164,462	199,513	△ 35,051

## ② 職域保健

職場での健康診断と併せて、その事後措置としての保健指導や運動指導等を実施することにより、勤労者の健康増進に取り組んだ。

主な健（検）診の状況 (単位：件)

項 目	2年度 実施数(A)	元年度 実施数(B)	増減 A-B
特定健康診断	561	640	△ 79
特定保健指導	841	883	△ 42
胸部X線検査(結核検診)	61,302	60,641	661
一般健康診断	60,455	59,340	1,115
特殊健康診断	4,403	4,164	239
指導勧奨による健康診断	2,315	2,247	68
がん検診	32,843	30,186	2,657
胃がん検診	11,374	11,354	20
肺がん検診	379	366	13
肺がんCT検診	1,365	1,265	100
大腸がん検診	12,643	10,631	2,012
子宮頸がん検診	3,045	2,844	201
乳がん検診	1,780	1,787	△ 7
前立腺がん検診	2,257	1,939	318
腹部超音波検診	1,835	1,621	214
骨粗鬆症検診	896	804	92
合 計	165,451	160,526	4,925

- ・一般健康診断（雇入時・定期・特定業務従事者・給食従事者の検便）
- ・特殊健康診断（じん肺・石綿・有機溶剤・鉛・特定化学物質・電離放射線等）
- ・指導勧奨による特殊健康診断（VDT作業・振動業務）

## ③ 学校保健

学校保健安全法に基づく結核検診、尿検査、心臓病検診に加え、小児生活習慣病予防健診、脊柱側彎症検診などの各種健（検）診・検査事業を実施した。

(単位：件)

項 目	2年度 実施数(A)	元年度 実施数(B)	増減 A-B
結核検診	10,352	10,848	△ 496
寄生虫卵検査	5,883	7,351	△ 1,468
尿検査(腎臓病、糖尿病検査)	103,611	105,966	△ 2,355
心臓病検診	8,075	8,015	60
脊柱側彎症検診	7,889	10,937	△ 3,048
学校貧血検査	18,758	19,254	△ 496
小児生活習慣病予防健診	2,836	2,784	52
合 計	157,404	165,155	△ 7,751

#### ④ 母子保健

新生児の先天性代謝異常や内分泌異常の早期発見・早期治療を目的に、タンデムマス法による新生児マススクリーニング検査を実施した。

令和2年度より、検査対象疾患を拡大し、重症複合型免疫不全症とライソゾーム病の検査を有料事業（個人負担を要する検査）として開始した。

（単位：件）

項 目	2年度 実施数(A)	元年度 実施数(B)	増減 A-B
先天性代謝異常等検査	9,149	9,726	△ 577
重症複合型免疫不全症	4,791	—	4,791
ライソゾーム病	4,791	—	4,791

#### ⑤ 人間ドック

生活習慣病の予防及び疾病の早期発見を目的に、協会の施設や機能を生かした検査内容やコースを設定し、受診者にとって利便性の高い人間ドックを実施した。

（単位：件）

項 目	2年度 実施数(A)	元年度 実施数(B)	増減 A-B
人間ドック	986	964	22

#### ⑥ クリニック（個人の健康診断）

就職や進学時に必要な診断書作成のため、健康診断を実施した。

・一般健康診断 ・就職、進学時健康診断 ・腸内細菌検査

（単位：件）

項 目	2年度 実施数(A)	元年度 実施数(B)	増減 A-B
クリニック	632	567	65

### （2）精度管理

#### ① 精度管理委員会及び各種委員会の設置、運営

協会が実施する各種健（検）診・検査、保健指導等の精度維持・向上を目的に、健（検）診精度管理委員会及び各種専門委員会を定期的に開催した。

<各種専門委員会（9部門）>

生活習慣病、結核・肺がん、肺がんCT、乳がん、新生児マススクリーニング、  
消化器がん、子宮がん、超音波検査、小児保健

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新生児マススクリーニング以外は書面協議。

#### ② 職員の資質向上

予防医学事業中央会等の上部組織や、日本医師会、県医師会等が実施する精度管理事業に積極的に参加した。

また、事業を実施していく上で特に必要性の高い「マンモグラフィ検診施設画像認定」、「胃がん検診専門技師認定」、「検診マンモグラフィ撮影認定診療放射

線技師」、「超音波検査士」、「細胞検査士」、「マス・スクリーニング認定技術者」などの認定資格等の取得を推進するため、各種技術研修会へ積極的に職員を派遣するなど、関係職員の更なる技術向上に努めた。

(新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン研修に変更)

### (3) 健康づくり支援

健康寿命の延伸や健康格差の縮小には、本県の健康事情を把握し、生活習慣病の発症予防の徹底を図ることが重要であることから、循環器疾患、がん、糖尿病を中心とした疾患の予防を目的として、健康づくりの支援を実施した。

#### ① 健診データ解析情報のフィードバック

協会が実施した健診データを解析し、それぞれの団体の健康課題等についての情報を保健所、市町村、職場、学校等にフィードバックした。

実績：県内112団体に情報提供

#### ② 保健指導の充実及び研修会、教室等の開催

生活習慣病発症予防を目的とした特定保健指導をはじめとする健診後の指導を実施した。また、各団体が開催する研修会等への講師派遣依頼を受け、健康講話を開催した。

内 容		2 年度	元年度
特定保健指導	動機付け支援	618人	689人
	積極的支援	574人	608人
	動機付け支援相当	34人	23人
一般保健指導		137人	94人
講師派遣による健康講話		1,726人(52回)	3,638人(90回)

#### ※健康講話の内容

実施者：医師・保健師・管理栄養士・健康運動指導士

内容：「おいしいものは、脂肪と糖でできている（涙）～専門医が教える絶対得する予防の話～」

「解決できる3密「塩・糖・脂」～専門医から学ぶ生活習慣病予防～」

「生活習慣病予防」について

「バランスボール（小）を使った運動」

「小児生活習慣病予防検診結果の味方と健康生活習慣について」等

#### ④ がん検診の事後管理

がん検診で「要精密検査」となった方に対して、早い段階から市町村と連携して受診勧奨の取り組みを行った。

また、受診が判明した場合、医療機関への追跡調査を行い、精密検査の結果の把握に努めた。

令和元年度 健康づくり協会 がん検診実施状況 (単位：人、%)

		胃がん	肺がん	肺CT	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
検診受診者数	A	24,686	32,779	14,580	27,894	9,453	15,100
要精検者数	B	977	306	425	1,830	457	365
要精検率	B/A	3.96	0.93	2.91	6.56	4.83	2.42
精検受診者数	C	843	275	384	1,290	427	295
精検受診率	C/B	86.28	89.87	90.35	70.49	93.44	80.82
発見がん数	D	23	32	25	45	40	7
がん発見率	D/A	0.09	0.10	0.17	0.16	0.42	0.05
陽性反応的中度	D/B	2.35	10.46	5.88	2.46	8.75	1.92

令和2年度 健康づくり協会 がん検診実施状況 (単位：人、%)

		胃がん	肺がん	肺CT	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
検診受診者数	A	22,745	26,578	12,879	26,761	7,812	11,837
要精検者数	B	761	414	299	1,761	313	287
要精検率	B/A	3.35	1.56	2.32	6.58	4.01	2.42

<参考> 各がん検診におけるプロセス指標 許容値 (単位：%)

	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
要精検率	11.0 以下	3.0 以下	7.0 以下	11.0 以下	1.4 以下
精検受診率	70.0 以上	70.0 以上	70.0 以上	80.0 以上	70.0 以上
がん発見率	0.11 以上	0.03 以上	0.13 以上	0.23 以上	0.05 以上
陽性反応的中度	1.0 以上	1.3 以上	1.9 以上	2.5 以上	4.0 以上

<参考> 日本対がん協会まとめ全国平均 (令和元年度) (単位：%)

	胃がん	肺がん	肺CT	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
要精検率	6.0	2.1	3.3	6.0	4.4	1.5
精検受診率	79.3	77.6	82.2	67.0	90.3	80.9
がん発見率	0.10	0.04	0.12	0.16	0.26	0.01
陽性反応的中度	1.76	2.09	3.70	2.68	5.97	0.91

#### (4) 普及啓発等

県民が主体的に健（検）診を受診し、生活習慣を改善するなどの積極的な行動を実践するよう、県民に対する啓発活動に取り組んだ。

##### ① 健康情報の発信

- ・協会ホームページの内容を充実し、幅広い層への広報に努めた。

ホームページの種別	内 容	実 績 (アクセス数)	
		2年度	元年度
健康づくり協会HP	・協会案内 ・情報公開 ・健（検）診情報 等	158,996	141,352

- ・広報誌「サンテ宮崎」（年4回：各4千部）による県民への健康情報の提供  
第92号（R2. 5月）特集「地域回想法について」  
第93号（R2. 8月）特集「デジタルデバイスが若年者の体に与えている影響の現状」  
第94号（R2. 11月）特集「大腸がんは減らせます」  
第95号（R3. 1月）特集「脳血管障害について正しい知識と予防・リスク管理を」

- ・テレビによる情報発信（健康情報番組の取材協力）

テレビ局名	番 組 名
UMK	5分ですっきりヨガダイアリー
MRT	あさトク！
ケーブルテレビ	きらり健康塾

##### ② 講演会や研修会等の開催

- ・「Karada Good Miyazakiフェスタ」（県農業連携推進課・県健康増進課合同）
  - ・「第19回健康づくりセミナー」…市町村・職域健康管理担当者向け
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

##### ③ 他団体との連携による啓発

- ・市町村等の他団体が行うイベント事業と連携した啓発ブース設置
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

##### ④ 上部団体（（公財）結核予防会、（公財）日本対がん協会）と連携した広報啓発

- ・結核予防週間（9月下旬）及び複十字シール運動（8月～12月）
  - ・がん制圧月間（9月）街頭キャンペーン
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛

- ・ がん征圧全国大会

当初、宮崎市において9月17日から18日にかけて開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、宮崎での開催は翌年度とし、前日行事と本大会を9月18日の1日に集約し、オンライン会議を開催した。

(東京の朝日新聞東京本社レセプションルームからのオンライン中継方式)

## (5) 県委託事業

### ① 健康づくりに携わる人材育成

- ・ 健康情報分析発信事業「健康づくり推進センターHP」の運用

市町村等の政策の企画立案や評価等に活用できるよう、県内の健康寿命等の各種健康情報を発信。

(令和2年度アクセス数 33,193、令和元年度 39,415)

- ・ 健康増進計画評価支援事業

計画や事業評価のための評価支援研修会開催や支援者育成研修会

(実績：評価支援研修会 令和3年1月14日にオンラインにて開催

支援者育成研修会 令和3年2月15日にオンラインにて開催)

- ・ 運動指導者育成事業

運動指導に取り組む指導者育成のための実技を含めた講習会

(実績：令和2年12月1日に対象者を限定して実施)

- ・ 健診・保健指導従事者研修事業

特定健診・保健指導に係る技術的支援に関する研修会

(実績：初任者研修会 令和2年12月10日に対象者を限定して開催

経験者研修会 県独自の緊急事態宣言発令のため開催を中止)

- ・ 母子保健指導者研修事業

母子保健活動の向上を図ることを目的とした研修会

(実績：令和3年1月19日にオンラインで研修会を実施)

- ・ 食生活改善推進員育成事業

食生活改善推進員に対する研修会

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため情報提供に変更)

- ・ 地域健康推進研究事業

健康づくりに関する調査・研究の成果及び先駆的な取り組みの研究発表

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

### ② がん検診の精度管理及び受診率向上

- ・ がんに関する調査・分析事業「がんネットみやざき」HPの運用

県内のがん検診受診率等がんに関するデータを情報発信。

(令和2年度アクセス数 11,720、令和元年度 16,159)

- ・ がん検診受診促進事業「がん検診受診率向上プロジェクト」

早期発見を推進し、死亡者数の減少を図る官民協働での受診率向上の取組。

(実績：啓発CMのYouTube配信、商工会議所等の機関誌への啓発広告)

- ・ ピンクリボン活動の展開

国及び県が推進する乳がん撲滅運動であるピンクリボン活動を通じた乳が

ん検診の受診、早期発見、早期治療の必要性に関する普及啓発活動。

（実績：乳がん月間（10月）TVCM、街頭TVで受診啓発

薬剤師会のオンライン研修会に参加し受診啓発）

- ・生活習慣病検診管理指導協議会運営事業（胃・肺・乳・子宮・大腸がん）  
生活習慣病の動向を把握し、市町村や検診実施機関の行う検診の精度管理の状況を把握・評価し、専門的な見地から適切な指導を行うことを目的とし、同協議会を設置・運営。（地域保健・健康増進事業報告）  
（実績：5部会のうち、子宮がん部会と胃がん部会の2部会を開催、乳がん分会、大腸がん部会、肺がん部会については書面にての開催とした）

### ③糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防調査・分析事業業務

糖尿病対策における保険者や医療機関の取組を把握し、評価することにより、各団体及び医療圏等の課題を踏まえた取組をさらに推進することを目的に実施。

（実績：NDBデータ集計、医療機関及び保険者のアンケート集計）

### ④事業所への定期歯科健診推進事業業務

定期歯科健診を実施する事業所を増加させることにより、県民が定期歯科健診を受診できる機会の増加を図るとともに、事業所が定期歯科健診を実施するメリットの周知を図った。

（実績：商工会議所等の機関誌に啓発広告を掲載）